

うみてらす名立 事業計画 概要版

目指す姿のキャッチフレーズ

「うみてらす名立はまごころテラス」

目指す姿の定量的目標

「道の駅ランキングベストテン入り」



— 目指す姿 —

- お子さんのいるご家族連れから、車椅子等をお使いの障がい者の方、シニア世代、あらゆる方が利用しやすい施設
- 名立に訪れる人も暮らす人も利便性が高く、またほっと一息つくことができる施設
- 上越市・名立区の魅力を広くアピールし、観光活性化に寄与する施設
- 日本の風力発電の先がけとして設置された風力発電の意義を継承し、今後も環境保全に配慮した施設
- スタッフが働きがいを持ち、誰よりもうみてらす名立に愛着がもてる施設

— 管理運営の基本方針 —

- I 「三方よし」の哲学で利益向上を目指します
- II お客様に笑顔がこぼれるサービスを提供します
- III 社員は常に業務改善の意識をもち、互いに支え励まし働きがいのある職場をつくります
- IV 上越市・名立区の魅力を広めます
- V 安全・安心・環境への配慮を徹底します

【地域連携】

- ・地域の様々な活動団体、企業、学校や個人の方のご意見を伺います。何より地域の皆さんの知恵とお力が大切です。
- ・地域の皆さまと協働します。
- ・名立区で育まれてきた豊かな自然や文化を次の世代につなげるため、道の駅のみならず地域コミュニティの駅（発信拠点）となってまいります。
- ・ろばた館は、災害時の重要な公共施設とも認識しています。今後の利活用のためにも、課題を抽出し改善策を考えます。

【地域雇用・地域経済の活性化の場】

- ・雇用を継続します。
- ・良質な名立の農・物産品、上越市の魅力ある品々の販売の訴求力を向上させます。
- ・長野市との連携をはじめ、広域に広報し集客の増加を図ります。

うみてらす名立 事業計画 具体的展開の事例

ホテル光鱗の集客

- ・ワーケーションや企業研修
- ・海なし県長野市の学校利用等団体利用促進



広報の改善

- ・インスタグラム等 SNS による発信で若い世代に訴求
- ・ウェブアクセシビリティに配慮したホームページに改編



名立市場のリニューアル

- ・名立にしかない、上越にしかないものの訴求
- ・見せるディスプレイにリニューアル



事業の継続

- ・地域に根付いた事業は、協力・継続します
- ・事業を継承しつつ、新たにできることを共に考えます
- ・上越市とも連携します



市民・上越市・指定管理者、三者が協力し三者にとってより良い施設を目指します。

名立の風土や地域の皆さまの手で育まれた魅力をいかに発信するか・・・将来的なインバウンド需要も考えます。

風力発電設備は日本の自然エネルギーの先駆けでした。その精神を引き継ぎ、環境に配慮した持続可能な社会を目指した管理運営に配慮します。

新たな事業

- ・日本財団「海と日本プロジェクト」への参画
- ・長野市連携等、新たな事業も展開
- ・地域の方の「やりたい」を形に、また「上越ってこんなにすごい」をアピールする新規事業をつくっていきましょう



広域な展開

- ・東京の新潟県アンテナショップへの広報や物産販売の依頼
- ・長野市道の駅中条での物産の販売共催イベント「山から海へ海から山へ」の企画等、広域な展開を行い集客をアップします



地域にとって利便性の向上は何か

- ・ゴミの収集袋等生活必需品の販売も地域の暮らしには重要なこと。利便性が向上するのに必要なことは何か、地域のニーズを収集します。無印良品の移動販売車といった企業連携もおすすめです。ろばた館近隣の皆さんの声もお聞かせください。

